

Q

都市公園の多角的利用について

A

都市の安全性を高める役割もある

杉田 恭之 議員

質問一 公園の基本的な役割とは。

二 直近の公園数と面積は。

三 公園の整備や管理での市民からの要望では、どのようなものがあるか。

四 現在の市内の公園の管理と整備状況は。

五 今後の近隣公園の管理と整備計画は。特に、新町中央広場の今後の整備計画は。

答弁一(市長)

子どもの遊び場、市民の憩いの場、交流の場としての機能を有し、健康維持や災害時の避難場所等の役割も持っている。

二 61か所の都市公園があり、総面積は約28・2畝である。

三 トイレの設置、駐車場の拡張、健康遊具の設置、落ち葉や安全対策のための樹木せん定などの要望がある。また犬の散歩や花火につ



Q

衆議院議員選挙の次に来るもの

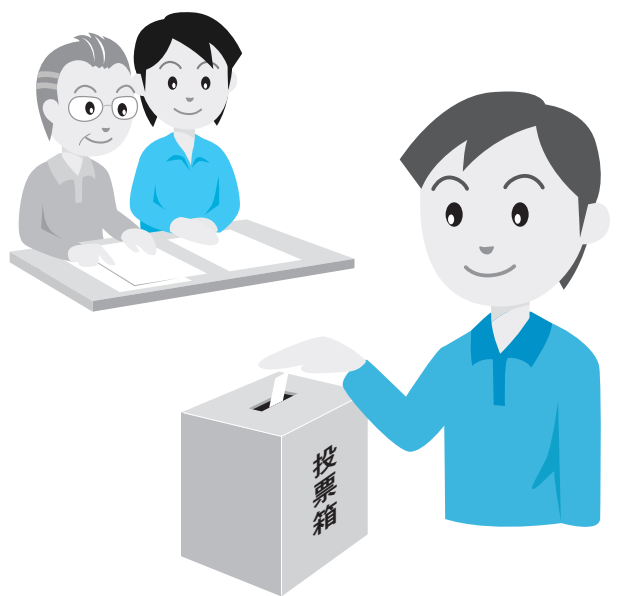
A

時期を失せず、適切に対応する

山中 基充 議員

いて、モラルの向上を図って欲しいなどの声もある。
四 清掃、樹木管理を中心にシルバー人材センターと造園業者に管理を委託している。老朽化した施設の修繕を適宜進めているところだが、来年度、公園施設の点検、修繕を重点的に実施する。
五 公園整備計画を策定する必要がある。新町中央広場の整備は、地域の皆様と検討し、地域にふさわしい公園となるように取り組む。

第46回衆議院議員総選挙での主だった政党の公約の一つに景気回復のための公共事業の実施がある。
一 公共施設利用計画書の作成を前倒しで取り組む必要について。
二 学校の更新について、統廃合を含めた長期的視点に立ったビジョンの策定は。
三 公共施設のより長いスパンでのビジョンの必要性について。
答弁一(市長) 作成に当たっては、公共施設の在り方の検討と市民意見の集約などに十分な期間が必要と考えるので前倒しは難しい。
二(教育委員長) 現在、小中学校9年間を一まとまりとして捉え



た連続性のある教育を進めるため、小中連携教育の推進や通学区域の見直しを進めている。社会情勢の変化を見極めながら、必要な時期に対応する。
三(市長) 一斉に更新時期を迎えるため、長期的なビジョンを持ち、改修時期等に合わせた中期的な利用計画の策定が必要である。
◎その他の質問
一 ファミリーサポートセンターの実績について
二 事務事業評価の活用について
三 オープンデータ流通推進コンソーシアムへの参加を